



(題字 故吉岡名誉顧問)

第104号令和5年3月 発行

東大阪市手をつなぐ育成会
(年 3回)

アメニティーフォーラム26 から

会長 坂本 ヒロ子

新型コロナウイルス感染症の蔓延により 中止となっていたアメニティーフォーラム26が 3年ぶりに開催されました。

「ハンディのある人の豊かな地域生活の実現に向けて」必要なサービスと それを提供していく仕組みづくりを提案している障害福祉の日本最大のイベントで 10年続けて参加しています。

今まで障害のある人の重度高齢化、発達障害、高次脳機能障害に苦しんでいる人、貧困や養護環境に苦しむ子どもたち、罪を犯した障害者、高齢者の課題などが取り上げられました。

今年は「癌」もテーマに加えられ、バリアフリー芝居の舞台セットをそのままに 舞台でプログラムはすすみました。

その中でも一番心に残った話は、前回まではパネリストとして登壇しておられ、もっとこの人の話を聞きたいと思っていた認定NPO法人抱僕（ほうぼく）の奥田知志理事長の基調講演でした。

ちなみに抱僕は北九州を拠点に生活困窮者や社会から孤立状態にある人々の生活再建を支援することを目的に2000年に設立したNPO法人です。その理事長で 牧師さんでもある奥田知志氏は『誰も取り残さない社会、みんなで痛みをわけあう社会とは』の中で、

現在の社会には社会的孤立と経済的困窮の問題がひしめいている世の中になってしまった。経済的困窮と社会的孤立の問題は、貧しさと寂しさを同時に解決していくしくみ、たとえ問題が解決できなくても「つながり続ける」、どんな状況下においても「ひとりにしない」という伴走型支援が、今の日本社会には必要だと思っている。

生活困窮者は増え続け、孤立率も高まり、貧困で生きづらくなってしまっており、本当に困っているときに頼れる他者がいない。自己責任論の蔓延や家族の責任を問うばかりで「助けて」と言えない、言わせない社会になっているのではないか、何の心配もせずに「助けて」といえる社会を目指したい。

と熱く語られました。

東大阪市手をつなぐ育成会においても
新型コロナウイルス感染症の緊急事態中に出されたSTAY HOME等で断たれたつながりをとりもどす、
むすびなおすことが 必要なことを確認しました。

ホームページを リニューアル しました



東大阪市手をつなぐ 検索

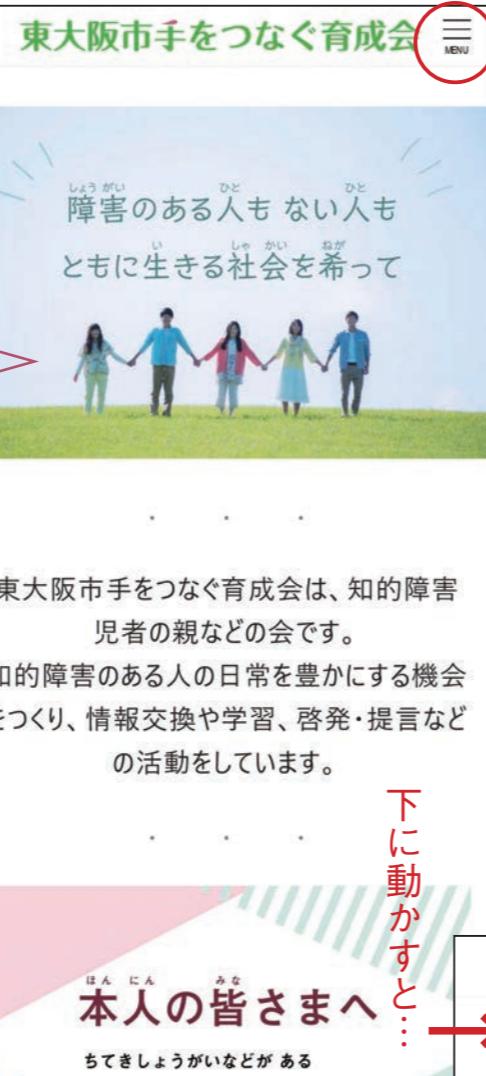
<https://hoteotunagu.org>



令和5年3月、リニューアルしたホームページを公開しました。委員が4回集まり検討を重ねて、見やすく更新しやすいホームページができました！

スマホで
見やすく
なりました！

この三本の線を押すと…



ページメニューが出てきます
TOP
本人の皆さまへ
家族の皆さまへ
相談室・希い
団体概要
お知らせ
お問合せ



本人むけの
ページを
作りました



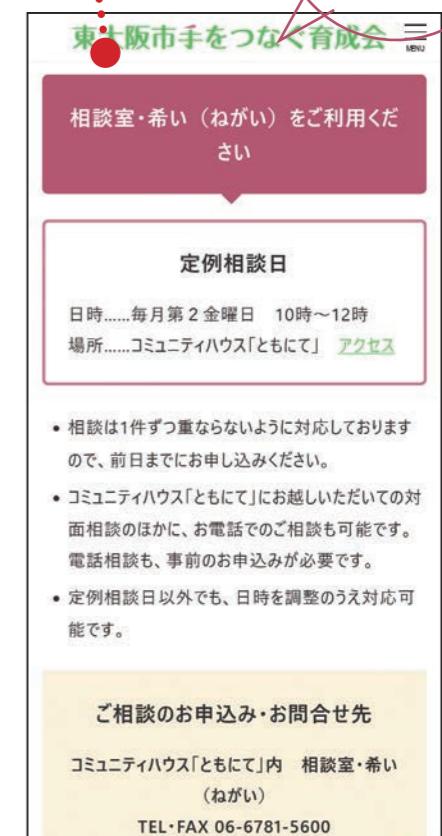
東大阪市手をつなぐ育成会は、知的障害児者の親などの会です。知的障害のある人の日常を豊かにする機会をつくり、情報交換や学習、啓発・提言などの活動をしています。

下に動かすと…

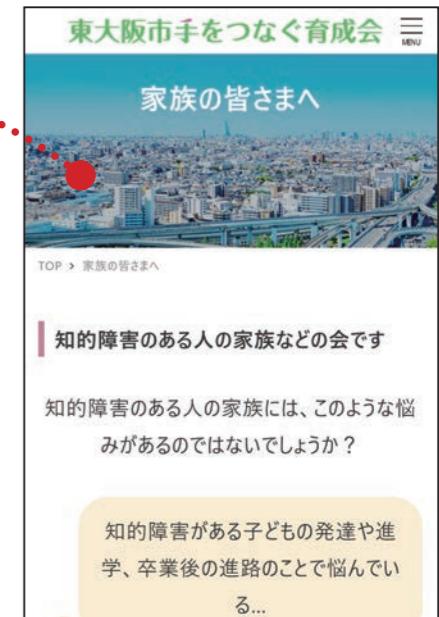
お知らせは、
新しい順にトップ
ページの下のほう
にあります



相談室、
絶賛宣伝中



お知らせは
ここからも
見れます



からだをうごかそう フェスタ！に 参加して



マイム マイム 踊^{おど}れて
うれしかった。(本人)

たの
樂しかった。おみやげも^らって
うれしかった。(本人)

たま い
玉入れ、あか
赤のボール入れました。
い
がんばりました。(本人)

たの
樂しかったあ！(本人)



久しぶりに楽しい時間を
過ごしました。

(ボランティア)



久しぶりにご本人さんや
お母さんたちにお会いで
きて嬉しかったです。
体を動かして 楽しいひ
とときが過ごせました。
バケーリングやパン喰い
(パンつかみ) 競争では
大笑い。ストレス発散し
て楽しく過ごしました。

(保護者)

みんなで踊^{おど}ろうでご本人さんの突然のリクエスト (マイム マイム) にも対応していただき、ご本人さんは とても喜んでおられました。なかなか会えなかった他事業所の方の顔を見ることが出来、変わらぬ様子で 安心しました。(保護者)

お疲れさまでした。いろいろ準備、いっぱいしていただきありがとうございました。とても暖かい雰囲気のフェスタと感じました。(保護者)

「からだをうごかそう」に参加するため、朝からソワソワ。始まるとき声で 1.2.3.4 と号令をかけながらのラジオ体操。懐かしい紅白玉入れ、ごぼうなど野菜を探す買い物ゲーム等、全員で踊る中、マイムマイムは親も懐かしく、楽しく過ごした一日でした。(保護者)

「気をつけ、礼、始めます。」のご本人さんの合図で はじまったフェスタ。まず 思い思いの場所で ラジオ体操。受付で ビックリ箱から選んだ紅白の玉で紅白にわかつての玉入れ。ご本人さんだけでなく、保護者もボランティアさんも一緒です。たくさん入って接戦でした。次は お待ちかねのパン喰い (パンつかみ) 競争。日頃走ることのない私も歩いて参加。(これでも OK !) そしてバケーリング。拾ったカードに描かれている野菜をゲット。(どんな料理を作られたかな。) いっぱい体を動かして 楽しんだマイムマイム。みんなで手をつないで 大きな一つの輪になりました。みんなでつながったなあと思えたひとときでした。ご本人さんのリクエストにすばやく対応してくださって、盛り上りました。

みんなで楽しめたのは、何人のボランティアの方々の応援があったからこそでした。本当にありがとうございました。ご本人さんの自主的な応援もありました。(頼もしい仕事ぶりです) 最後は、「気をつけ、礼、終わります」の声かけで、皆さん気をつけの姿勢で 無事終わりました。お土産の第2 東福のクッキーは、ほどよい甘さで 疲れた体を癒してくれました。ごちそうさまでした。『おとうさんも おかあさんも 家族みんなで たのしもう～』の合言葉のように 楽しめた一日でした。(保護者)

